

「伝えること」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、期末考査が終わり1学期も残り2週間ほどとなりました。今回は、授業や行事の中で、特に伝えることの大切さや難しさなどについて、生徒達が学んでいる様子をご紹介します。

【アナウンサーから学ぶ】

6月20日(火)に1学年の総合的な探究の時間で専門家からコミュニケーションに関するお話を伺った後、インタビューの実演がありました。



生徒も積極的にインタビューにチャレンジし、頼もしく感じました。講師は本校卒業生です。先輩から後輩へ…知識だけでなく気持ちも伝わりますね！

【学んだことを実践する】

7月5日(水)に、再び同じ講師をお招きし、工夫して伝え合うグループワークを体験した後、私・キャンパスカウンセラー・講師のそれぞれに



生徒達がインタビューを行いました。生徒の皆さんは緊張したと思いますが私も同じです。伝える内容や伝え方など、人それぞれ個性がありましたね。

【オーストラリアと交流】

6月22日(木)に国際文化情報学科の3年生が、課題研究の一環で、オーストラリアの高校生や教員とオンライン交流を行いました。さすがに



3年生ともなると、英語での会話に違和感がありません。研究の参考となる情報が得られましたか？英語で伝え合うこと…今後一層求められるのでは。

【和ろうそく絵付け体験】

6月23日(金)に毎年お世話になる講師(本校卒業生です)にお越しいただき、国際文化情報学科2年生と、今夏オーストラリア研修に参加する生徒達が、個性豊かな絵付けを行いました。言葉や文字とともに絵を描く



ことで思いを伝える…講義や体験の中で、そう感じた人もいるでしょうね。

【無意識の思い込みとは】

7月7日(金)に3年生が人権講演会に参加。講師から、アンコンシャスバイアスについて教わりました。日頃感じることや何気なく発する言葉の中に、自らの偏見が潜んでいないか…難しいことですが、その気づきが正しく伝えることにもつながります。



19日(水)まで午前中の特別時間割が続き、20日(木)が終業式です。昨年11月から行っている長寿命化・トイレ改修工事も計画通り進んでいます。引き続き感染の状況に留意しながら、夏季休業を迎えたいと思います。(校長 黒河内雅典)